

## 図書資料の収集・整理

### ■収集

平成17年度の新たな受入れにより、累計で刊行図書33,606冊、美術雑誌18,601冊、美術館等刊行物19,716冊となり、当館蔵書は、71,923冊となった（データのデジタル化完成により冊数把握が容易かつ正確になったため、あらためてカウントし直した。平成16年度までの年報記載の冊数表記を、以降、このように改める）。

各地の美術館等との図書交換（海外を含む）により、展覧会図録の収集も着実に進んでいる。

### ■分類・整理

平成17年度に行った作業は、以下のとおりである。

#### 1 図書の受入れ・カード化

収集図書を分類表にのっとり分類した後、コンピュータ入力、台帳・カード印刷、配架を行う。

#### 2 分類表の改訂

必要に応じて分類表の部分改訂を行った。

#### 3 誤分類の訂正

分類に誤りのあった受入れ図書に関しては、台帳・カードの記載及び配架場所を改めた。

#### 4 定期刊行物の受入れ

美術雑誌をはじめとする定期刊行物に関して、パーソナル・コンピューターを用いて受入れを行った。

### ■閲覧

当館には、美術館来館者の図書閲覧利用のため、座席数16席の閲覧室があり、開架の約1000冊の美術図書と、美術雑誌や当館刊行物を自由に閲覧できるようになっている。また、カードによる請求で、閉架図書も閲覧できる。受付には当館ボランティアがあたっている。平成17年度の利用者は4,626人。昨年度の4,377人より、利用者249人増となった。

なお、美術情報が検索できるようインターネット端末を2台設置している。

図書データのデジタル化・データの見直しが年度末には完了できたため、いよいよ平成18年度からは、カード検索からコンピューター検索へ移行する。

